

シリーズ

「墓石・墓地のいとなみ」

トラブルにあつ前に考えることとは。

お墓の上手な選び方・建て方

第1回

トラブル解消法を伝授!!

「お墓は何のためのもの?」

お墓を建てるのは家を建てるのと似ています。お墓は何十年、何百年の間、あり続けます。大事なお墓を建てるためには家族で十分に話しあうことが大事です。最近はお墓に関するトラブルが増え、各県の消費生活センターにも相談が寄せられています。そこで、トラブルにあう前に、「お墓とはどんなものか」「お墓を購入するときの注意点」「要注意な石材店を見分けるポイント」「信頼できる石材店の選び方」「お墓や墓地の種類やそれぞれの特徴」など、お墓を建てる前に知っておくと役立つ情報を、今月号からシリーズで掲載します。



「お墓は「終(つい)の棲家(すみか)」

そもそもお墓は何のためのものだと思いますか?「うちにはお墓はあるけれど、祖先様のためじゃないの?」「亡くなった人が入るための場所でしょう?」「長男家族が引き継いで、代々守っていくものだと思っただけ」お墓が何のためにあるのか、お墓の意味は何か。そのようなことは尋ねられでもない限り、ゆっくり考えることはあまりないかもしれません。せっかくだから、この機会にちよつと考えてみてください。ご家族にとつてお墓はどんな意味を持っているのでしょうか。

お墓は家族の伝統を重ねていく「終(つい)の棲家(すみか)」、つまり、「家の根」となるものです。本来、お墓を建てるという事は、家族の過去・現在・未来をつなぐ意味も込められています。何十年、何百年と長くその場に存在し、お参りされ続けるお墓は、私たちに命を授けてくださった祖先様を供養し、現在に感謝し、未来に向かつて家族の絆を深めるためのものです。日本人は、遙か昔から亡き人の幸せをひ

たすら願うため、また生きている人の心のよりどころとしてお墓を建て、お墓参りをしてきました。日本人にとつて、お墓は

○自分や家族の身に起こった出来事を「先祖様に報告に行く」
○迷ったときに心を落ち着かせに行く
○ただひたすら感謝しに行く

そのような場所でした。お墓はご先祖様と対話できる大切な場所であり、脈々と続く家族の絆を確認しあう「尊いもの」として、ずっと機能してきたのです。現在でも、お墓や仏壇の前で亡き人の冥福を祈り、ご先祖様を供養することで、ご先祖様とともに生きる幸せを感じている方もいます。宗教宗派や地域性による多少の違いはありますが、「お墓は生者と死者の幸福の交換」という本質だけは今でも生き続けています。

一般社団法人日本石材産業協会

日本石材産業協会は石材産業の健全な発展と更なる向上を図ると共に石文化の創造に努め、もって社会に貢献することを目的に2001年11月に設立。09年7月、任意団体から一般社団法人に移行。日本全国の1200社以上の石材店・関連業者で組織する石材業界の全国団体。

「お墓は家族にとつての幸せのシンボル

しかしながら、その一方で、こうしたお墓の本質が薄れつつあるのも事実です。死者は「怖い」、供養しなければ祟(たたり)などといった間違った考え方や情報の氾濫から、私たちが昔からずっと守り続けてきたお墓の本質が忘れられつつあります。これだけは覚えておいていただきたいのですが、お墓は絶対に祟りません。考えてみてください。あなたがもしお墓に入ったとき、間違つたお墓の建て方や祀り方をしたからといって、かわいい子どもや孫を怒つたり、祟つたりするでしょうか。めつたにお墓参りに来ないようなら寂しく感じるかもしれませんが、ごあることにお墓参りに来てくれれば、むしろ形や祀り方など気にしないと感ずるのであるとお墓はどんな建て方をしたとしても「悪

いお墓」にはなりません。もし「良いお墓」や「悪いお墓」があるとすれば、それはお参りする方々の気持ちです。お墓を大切に守るといふことは、家族や個人にとつて心のよりどころであるだけでなく、ご先祖様に対する感謝の気持ちの現われなのです。お墓は言うなれば、「幸せを生み出す打ち出の小槌」。家族にとつての幸せのシンボル。こうして「お墓」の本質的なことについて、親から子へ、子から孫へと代々伝えていくことは、とても大切なことなのです。次号6月号では「墓石・石材に対するクレームや石材店の見分け方」などについて掲載します。(日本石材産業協会発行「石材店に行く前に読む本」から抜粋。取材協力:日本石材産業協会熊本支部)

石の記憶

林 市蔵

1867-1952

旧熊本市横手町、細川藩下級武士の家に生まれる。5歳で父を亡くし、母と祖母の3人で極貧生活を強いられた。伯父や恩師らの援助で中学済々黌、第五高等学校、東京帝国大学法科を卒業し、拓殖務省に入省。その後、警察監獄学校教授や山口、広島、新潟県で部長職を務め、1908年7月三重県知事に就任。同年12月に東洋拓殖(株)理事に転じ、17年1月山口県知事、同年12月大阪府知事と歴任した。



▲熊本城行幸橋のたもとに建つ像。清正公像の真後ろに位置している。

この頃、第一次世界大戦の影響による米騒動が本格化しており、市蔵は貧困者への米の分配を



▲熊本市横手1丁目の長国寺境内にある市蔵の墓。毎年5月12日の「民生委員の日」などに訪れる人もいます。

もしかして、お墓はどれも一緒だと思いませんか? 大切な墓石選びは、安心のブランド! 「石の世界」展示場へ!! 価格 78万円~ (墓石・工事費・消費税込) ※各種ローンOK!(メモリアルローンあります) 私たち「江副石材」は、品質・技術・価格・アフターケアの全てに自信を持って必ずあなた様へご満足をお届けいたします。まずはお気軽に、本社・「石の世界」竜田展示場へお越しください。お電話またはホームページからのお問い合わせもお待ちしております。



全天候型屋内展示場

西日本最大級の江副石材菊陽工場

「創業90年」江副石材の自信 安心と信頼の「長期保証」 10年保証は、当然の制度です。独自の品質・施工でお客様と永い付き合いをさせていただいております。 詳細のお見積もり&設計図面を提示 1つ1つの費用を明確に明示し、ご納得のいくまでご説明します。既製のCAD図面ではなく、手書きの設計図面をご確認いただけます。 九州一円お伺いいたします 熊本県内に限らずどの地域でもお伺いいたします。(送迎もしております) 写真も準備しておりますので、写真でのご確認も可能です。

特殊デザイン灯籠他 意匠登録済み 江副石材では、独自の傾斜・曲面加工の耐震型墓石をご提案しております。 http://www.ezoe.co.jp JR豊肥本線 武蔵塚駅へ 至市街 竜田口駅 竜田展示場 肥後銀行 三宮神社 旧国道57号線 至大津 北八バス 日曜日・祝日も通常通り営業しております。

SINCE 1921 石の世界 株式会社 江副石材工業 石の未来を築く

本社「石の世界」竜田展示場 一般社団法人 日本石材産業協会熊本支部会員 熊本市北区龍田2丁目19番31号(三の宮旧57号線沿い) TEL 096-338-8684 (代表) 菊陽工場 菊池郡菊陽町津久礼2827 TEL 096-232-6161 (代表)